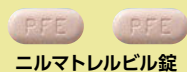


パキロビッド®パック 600 を 服用される患者さんにご家族の方へ



このお薬は **新型コロナウイルス※感染症** の治療薬です。
抗ウイルス剤という種類です。

※SARS-CoV-2



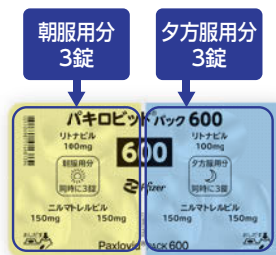
ニルマトレルビル錠



リトナビル錠

のみかた

- **1回3錠** (ニルマトレルビル錠2錠とリトナビル錠1錠) を **1日2回(朝・夕)**、**必ず5日間**服用してください。
- 食事の有無を気にせずのむことができます。
- かんんだり、割ったりせず、コップ1杯の水またはぬるま湯で のんでください。
- のみ忘れたら、すぐに1回分をのんでください。ただし、次の服用時間が近い場合には、のみ忘れた分は抜いて、次の服用時間に1回分をのんでください。
絶対に2回分を一度にのまないでください。
- 薬が余っても、絶対に他の人に譲らないでください。
- 症状が良くなっても、**必ず5日間**服用してください。
- 副作用等により服用を中止したい場合は、医師、看護師または薬剤師に相談してください。



5日間

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
朝・夕	朝・夕	朝・夕	朝・夕	朝・夕

ご注意

- この薬には、一緒に服用できない薬、一緒に服用するのに注意が必要な薬があります。
現在服用している薬やこれから服用する薬がある場合は、パキロビッド®パックを服用する前に医師、看護師または薬剤師に必ずお伝えください。
- 肝機能障害のある方、妊婦または妊娠している可能性のある方、授乳中の方、HIV感染症と診断されている方は医師、看護師または薬剤師に相談してください。
- このお薬は腎機能障害の程度により処方される種類が異なります。腎機能が低下していると医師に言われたことがある方は、医師、看護師または薬剤師に相談してください。
- タバコ(喫煙)はこの薬の効果を下げるおそれがありますので、控えてください。

シートの記載

パキロビッド®パック600のシートには、目立つように「600」と記載されています。また、朝服用分と夕方服用分がわかるようになっていますので、それぞれ適切に服用してください。



パキロビッド®パックの服用後に、下記の症状が出たり「いつもと違う」など気になることがある場合は、**医師、看護師または薬剤師にご相談ください。**



疲れやすい、体がだるい、力がはいらぬ、吐き気、食欲不振 など
 → 肝機能障害の可能性がります

広範囲の皮膚が赤くなり水ぶくれが多発する、発熱、粘膜のただれ など
ちゅうどくせいひょうひえしゆうかいしょう
 → 中毒性表皮壊死融解症の可能性がります

発熱、目の充血やただれ、唇や口内のただれ、円形の斑の辺縁部にむくみによる環状の隆起を伴ったものが多発する など
ひふねんまくがんしゅうこうぐん
 → 皮膚粘膜眼症候群 (Stevens-Johnson症候群) の可能性がります

全身のかゆみ、じんましん、喉のかゆみ、ふらつき、動悸、息苦しさ
どうき
 → アナフィラキシーの可能性がります

その他

- | | | | |
|---------|------------|-----------------------------------|-------|
| ● 味覚不全 | ● 胃食道逆流性疾患 | ● 筋肉痛 | ● 腹痛 |
| ● 下痢・軟便 | ● めまい | ● 過敏症 (じんましん、かゆみ、皮膚の赤み・腫れ、のどのつかえ) | ● 倦怠感 |
| ● 悪心 | ● 高血圧 | | ● 頭痛 |
| ● 嘔吐 | ● 肝機能検査値異常 | | |
| ● 消化不良 | ● 発疹 | | など |